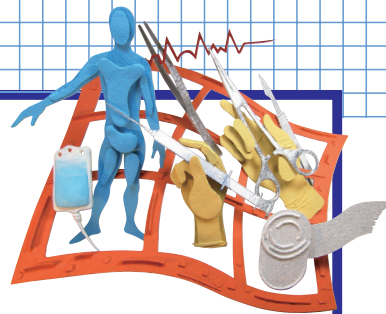


格段にうまくいく! 日常診療実践の 手技とコツ



contents

総合的に診療を行う医師のための臨床テクニク

Standards and Tips for Daily Clinical Practice

監修の序

名郷直樹

編集の序

小谷和彦

第1章 日常診療における実践手技とコツ

01. 胸腔穿刺 梅屋 崇 16
1. 穿刺とドレナージの手技/2. 薬物注入
02. 腹腔穿刺 岡田 悟 20
1. 腹腔穿刺の適応/2. 腹腔穿刺の禁忌/3. 腹腔穿刺の準備/4. 腹腔穿刺の手技
03. ダグラス窩穿刺 新井 昇 25
1. 目的・適応/2. ダグラス窩穿刺の禁忌/3. ダグラス窩穿刺の準備/4. ダグラス窩穿刺の手技/5. 穿刺液からの診断/6. ダグラス窩穿刺の合併症
04. 腰椎穿刺 岡田 悟 29
1. 腰椎穿刺の適応/2. 腰椎穿刺の禁忌/3. 腰椎穿刺の準備/4. 腰椎穿刺の手技/5. 腰椎穿刺の合併症
05. 骨髄穿刺 篠木敏彦 34
1. 骨髄穿刺の適応と禁忌/2. 骨髄穿刺の準備/3. 骨髄穿刺の手順/4. 骨髄穿刺の合併症
06. 心嚢穿刺 児玉貴光, 朝井靖彦, 小谷和彦 38
1. 心タンポナーデ/2. 心嚢穿刺の適応/3. 心嚢穿刺の禁忌/4. 心嚢穿刺の準備/5. 心嚢穿刺の手技/6. 心嚢穿刺の合併症

07.	中心静脈圧	越後谷良介	43
	1. 中心静脈圧モニタリングの適応／2. 中心静脈圧の測定法／3. 中心静脈圧測定時のエラー／4. 中心静脈圧の解釈		
08.	救急でのエコー：FAST	児玉貴光, 朝井靖彦, 小谷和彦	48
	1. 外傷におけるショック／2. ショックの診断手段／3. FASTの位置付け／4. FASTの手技／5. 腹腔内出血量の評価／6. FASTの精度と限界／7. FASTを利用した腹部外傷の治療戦略		
09.	心肺蘇生・胸骨圧迫・AED	福井 謙	57
	1. BLS総論／2. 心肺停止患者発見から胸骨圧迫, 人工呼吸までの流れ／3. AEDについて		
10.	血管穿刺がうまくいかない場合のトラブルシューティング ～中心静脈穿刺	南郷栄秀	61
	1. Landmark法(変法)による内頸静脈穿刺でのトラブルシューティング／ 2. Landmark法(変法)による大腿静脈穿刺でのトラブルシューティング		
11.	血管穿刺がうまくいかない場合のトラブルシューティング ～末梢静脈穿刺・動脈採血	南郷栄秀	66
	1. 末梢静脈穿刺(採血, 血管確保)／2. 動脈採血		
12.	ACLS	田中 拓	74
	1. 手技／2. 心停止(VF/無脈性VT・PEA・心静止)／3. VF/無脈性VTの治療／4. 除細動の手順／5. PEA・心静止		
13.	頸部保護	越後谷良介	80
	1. 疫学／2. 病院前救護における頸椎および脊椎保護／3. 脊椎・脊髓損傷を疑うべき受傷機転／4. 頸椎カラー装着のポイント		
14.	気管挿管と人工呼吸管理	石川淳哉	84
	1. 気管挿管の方法／2. 気管挿管のための薬剤／3. 人工呼吸器管理		
15.	摂食・嚥下障害と誤嚥の対応	梅屋 崇, 古賀昭貴	92
	1. 摂食・嚥下のプロセス／2. 摂食・嚥下のスクリーニング／3. ベッドサイドでできる簡便な嚥下評価法／4. その他の嚥下機能評価法／5. 誤嚥を予防するための嚥下訓練法／6. 嚥下障害の患者に好ましい摂食体位		
16.	吸引器の使い方	根本隆章, 児玉貴光, 松田隆秀	98
	1. はじめに／2. 吸引器による喀痰採取が必要な状況／3. 喀痰採取するとき準備するもの／4. 吸引器による喀痰採取の方法／5. 気管内吸引により起こりうる合併症		

17. **CSII** 西澤 誠 102
 1. CSIIとは/2. CSIIの利点・欠点/3. CSIIの適応/4. CSIIの導入手順/5. インスリンポンプの装着/6. 導入後の管理/7. おわりに
18. **導尿・バルーンカテーテル挿入に基づく治療** 田中 拓 107
 1. 適応・禁忌/2. 準備/3. 手技/4. 合併症
19. **急性血液浄化療法：CHDF** 松井勝臣 111
 1. 持続血液濾過透析：CHDFとは？～原理・使用器具と設定条件～/2. CHDFは常に24時間行うものなの？～持続療法と間欠療法の違い～/3. 各種アラームと対処方法/4. おわりに
20. **慢性期透析療法：維持透析，吸着療法** 松井勝臣 117
 1. 末期腎不全の透析療法/2. 吸着療法/3. おわりに
21. **胃管・イレウス管挿入と治療** 高垣伸匡 123
 1. 適応/2. 挿入方法について/3. 治療について
22. **S-Bチューブ挿入と治療** 前田重信 128
 1. 食道静脈瘤破裂，胃噴門部静脈瘤破裂の治療/2. S-Bチューブの適応/3. S-Bチューブ挿入前の気管挿管/4. S-Bチューブの挿入方法/5. S-Bチューブの合併症と予防
23. **出血性胃潰瘍のマネジメント** 高垣伸匡 133
 1. 内視鏡的止血術の習得について/2. レジデントに求められること/3. 出血性胃潰瘍～求められるスキル/4. 診断/5. 治療/6. NEJMのレビューより/7. リスクスコアから学ぼう/8. 内視鏡的止血手技
24. **外来小外科（創処置，小手術）** 池田和隆 141
 1. 新鮮外傷の処置/2. 外来小手術
25. **局所麻酔（浸潤麻酔，伝達麻酔）** 入江 仁 148
 1. 局所麻酔に用いる薬剤と特性/2. 浸潤麻酔の実際/3. 伝達麻酔
26. **救急外来小外科処置（縫合・止血）** 小倉憲一 153
 1. 縫合に使用する道具の知識/2. 縫合する部位の解剖学的理解/3. 創縫合
27. **シーネ固定とギプス固定** 片山 繁 162
 1. 四肢外傷疾患で，整形外科医にすぐ相談し，治療を依頼した方がよい症例/2. シーネ，ギプスを施行する前に行いたいこと/3. 固定材料/4. 骨折，捻挫の固定法～原則骨折した部分の上下2関節を固定する/5. シーネ，ギプスを施行後行うこと/6. シーネ，ギプス固定における合併症/7. おわりに

28. **鼻血への対応** 石川浩太郎 168
 1. 解剖と原因部位／2. 疫学と原因／3. 症状と診断／4. 治療法／5. おわりに
29. **褥瘡の処置・スキンケア** 中村敏弘 173
 1. 褥瘡治癒の過程と深達度の関係／2. 被覆材／3. 実施の処置／4. スキンケア／
 5. おわりに

第2章 治療マネジメントの実際とコツ

01. **皮内反応と対応** 大橋博樹 180
 1. 薬剤投与前に行うこと／2. 投与時に気をつけること／3. アナフィラキシー出現時の対応／4. 現在行われている皮膚反応試験
02. **ショック時の全身管理** 越後谷良介 184
 1. ショックの認知／2. ショックの分類／3. ショックの初期対応／4. 原因検索の鍵／5. 各ショックに対する対応
03. **輸液・輸注** 吉田 徹, 若竹春明, 柴垣有吾 191
 1. 脱水の分類／2. 投与輸液による体内分布の違い／3. 輸液療法の実際／4. 敗血症における輸液療法 (early gold direct therapy : EGDT) ／5. 外傷症例での輸液療法
04. **酸素投与と用手換気 (ジャクソンリース回路を中心に)** 石川淳哉 199
 1. 酸素投与／2. ジャクソンリース回路とバッグマスク (バッグバルブマスク : BVM) ／3. ピークフロー (peak expiratory flow rate : PEFR) の測定
05. **在宅酸素療法** 高橋秀徳 206
 1. 在宅酸素療法の適応と臨床的意義／2. 在宅酸素療法導入の実際／3. 在宅酸素療法の継続管理
06. **NPPV (非侵襲的陽圧換気療法)** 福井 謙 211
 1. NPPVの有用性／2. 侵襲的陽圧換気療法 (気管挿管, 気管切開) との比較／
 3. 一般的な適応, 禁忌, 合併症／4. 予後不良因子と許容限界／5. NPPVを導入する／6. NPPV治療器の設定を調整する／7. その後の経過とNPPVが効果的でない場合の検討項目／8. 実際の現場でどうか
07. **不安定な頻脈・徐脈** 橘 直人, 児玉貴光 218
 1. 不安定な症状・徴候とは／2. 不安定な頻脈に対するアプローチ／3. 不安定な徐脈に対するアプローチ

08. **急性薬物中毒と対応** 新井 薫 222
1. 急性期のマネジメント／2. 回復以後の対処
09. **感染管理** 根本隆章, 児玉貴光, 松田隆秀 227
1. 院内サーベイランス／2. 標準予防策／3. 消毒方法／4. 医療従事者に必要な予防接種について／5. 防護具について
10. **薬物血中濃度の決め方** 吉村 章 232
1. TDM (治療薬物モニタリング) の概要／2. TDMの適応／3. 採血における留意点／4. 薬物投与の実際 (抗菌薬を例に)
11. **ステロイド・パルス療法** 中屋孝清 236
1. ステロイド・パルス療法／2. 遷延するARDSに対するステロイド療法／3. 専門医から見た患者を紹介するタイミング／4. ステロイド・パルス療法で効果がない場合の次の一手／5. 症例
12. **抗癌剤治療 (CVポートシステムを中心に)** 常塚宣男 241
1. CVポートシステム／2. 留置後の使用方法, マネジメント／3. 合併症と対策
13. **がん疼痛の評価と治療** 山本 亮 246
1. がん疼痛の評価／2. がん疼痛の治療／3. オピオイドの選択／4. オピオイドの開始方法とタイトレーション
14. **予防接種** 北川貢嗣 250
1. 予防接種の種類／2. ワクチン接種に向けて／3. ワクチン接種の実際／4. 現場のコツ／5. 副反応やミスが起きたら／6. ワクチンに対する質問に答える
15. **地域連携** 伊東 剛 259
1. プライマリ・ケア機能を担う診療所と高度専門医療を行う病院／2. 9分野 (4疾患5事業) 別の連携モデル／3. 地域連携クリニカルパス ―がん地域連携パスの例―／4. 特に強調したい情報
16. **クリニカルパスの作成と活用** 藤原紳祐 263
1. クリニカルパスとは／2. クリニカルパスの適応疾患／3. クリニカルパスの作成と運用／4. 地域連携クリニカルパスとは／5. クリニカルパス導入により期待される効果／6. クリニカルパス運用の中での注意点
17. **チーム医療** 高橋俊介 267
1. チームとは／2. 効果的な蘇生チームダイナミクス／3. コンサルテーション／4. コミュニケーション／5. コーチングとティーチング／6. フィードバック／7. おわりに

18.	栄養指導	北川貢嗣	273
	1. 栄養療法および投与経路のアルゴリズム／2. 急性期の成人重症患者に対する 栄養療法／3. 対象のカテゴリー別の栄養指導		
19.	患者教育	小谷和彦	282
	1. はじめに／2. 基本的事項／3. 考慮すべきアプローチ技法／4. 考慮すべき教材 や教室スタイルの工夫／5. 考慮すべきあれこれ／6. おわりに		
20.	EBMの活用～その場の1分, その日の5分	名郷直樹	289
	1. EBMの5つのステップ／2. その場の1分／3. その日の5分／4. EBM型抄読 会／5. 実際の患者に		
	索引		294